

★川ごみ調査シート(記入済)

よみがえれ、大栗川を楽しむ会

分類項目		数量	備考
■ 容器・包装ごみ			
飲料	○飲料缶(アルミ、スチール)	16	&「プルトップ」2
	○ビン		&「ビンのフタ」1
	○ペットボトル	11	
	○ペットボトルのキャップのみ	2	
袋	○レジ袋	73	&[かけら・破片]多数
	○プラ袋(レジ袋以外、菓子袋も含め)すべて	156	&[かけら・破片]多数
その他	○飲食系プラ容器(弁当・トレイ・飲料カップなど)すべて	11	&「ストロー」3
	○紙パック・トロ箱、その他の容器包装	4	「紙パック」1、「紙コップ」1、「薬シート(PTP包装シート)」2
	○混在ごみ(複数の容器・包装類をレジ袋等に詰め込んだ不法投棄ごみ)	2	
■ 産業系ごみ			
	○土のう袋・フレコンバッグ	2	「土のう袋(破片含む)」2
	○ブルーシート・農業用マルチシート		
	○鉄パイプ、産業系金属類	6	「鉄筋」3、「金属パイプ」2、「水道管」1
	○その他	1	「工事用コーン」1
■ 製品ごみ			
	○タバコの吸い殻	70	&「ライター」5
	○おもちゃ・靴・CD/DVD・ボールなど		
	○衣類・オムツ・マスク・手袋など	20	「衣類・布」5、「マスク」11、「パンツ」1、「軍手」3
	○ビニール傘(普通の傘、傘部品含む)	4	「傘」3、「傘の持ち手」1
	○金属製品	28	「パイプ椅子(小)」1、「かご」1、「カンの破片」1、「レールのかげら」3、「基板」1、「針金」6、「スパナ(小)」1、「自転車荷台」1、「缶のフタ」2、「金属片」5、「鍵」1、「自転車の鍵」1、「釣リルアー」2、「乾電池」1、「鍋のフタ」1
	○その他	19	「自動車のマット」1、「自転車チューブ」1、「ひも」3、「木製板」3、「塩ビパイプ」1、「苗ポット」1、「ネット」2、「ゴムプラ?のパイプ」5、「塩ビパイプ」1、「プラケース」1 &「陶器(破片)」多数
■ 粗大ごみ(不法投棄)			
	○自転車・バイク・家具・その他	1	「バイク用バッテリー」1

◆調査年月日:2022年9月4日(日)

◆調査エリア:宝蔵橋上流100m~明神橋~東寺方橋下流50m(全長:約630m)

◆参加人数:21名(うち小学生以下5名、中学生2名)

◆可燃系:3袋(450袋) / 不燃系:2袋(450袋)

◆特記事項:

4日は曇りの朝で、清掃の準備をしている間は、もしや雨が降るのではという状態だったが、清掃が始まる頃にはかなりの晴れとなり、気温もぐんぐん上昇した。9月までは念のためテントを設置しようとの判断が功を奏し、皆さんの休憩場所として役立った。今後(来年)の対策の参考にもなった。

また、生きもの好きの中学生が生きた大きなモクズガニやナマズをみつけたり、清掃メンバーが草むらの中で死んでいるタヌキをみつけたり、大栗川の営みを感じる日となった。

清掃作業の最後に、環境政策課の佐藤課長が駆け付け、一緒に東寺方小の6年前の川の美化を呼びかけるアートを確認するなどして、今後の当団体とのコラボレーションについて、短時間ではあったが交流を深めることができた。